

CATEYE STRADA SLIM



CYCLOCOMPUTER
CC-RD310W

このモデルはロードバイクに適したセンサーが付属します。
フロントフォークとスポークの間が広いバイクではご使用になれない場合があります。

- 使用の前に必ず本書を最後までよく読んで、いつでも見られるように大切に保管してください。
ホームページ上で動画を交えた詳しい解説や取扱説明書をダウンロードできますのでご利用ください。

⚠ 警告・注意

- 走行中は、コンピュータに気を取られないで、安全走行を心がけてください。
- マグネット、センサーおよびブラケットはしっかりと自転車に取付け、緩みがないことを定期的に点検してください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。
- コンピュータは炎天下に長時間放置しないでください。
- コンピュータは絶対分解しないでください。
- コンピュータは落下させないでください。損傷の原因となります。
- ブラケットに装着した状態で **MODE** を押すときはコンピュータ表面のドット部周辺を押してください。他の部分を強く押すと誤作動や損傷の原因となります。
- コンピュータや付属品を拭くとき、シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めるので使わないでください。
- 指定以外の電池を使用すると破裂の危険性があります。使用済みの電池は各地域によって定められた方法で処理してください。
- 液晶画面の特性として、偏光レンズサングラスでは表示が見えにくくなります。

ワイヤレスセンサーについて

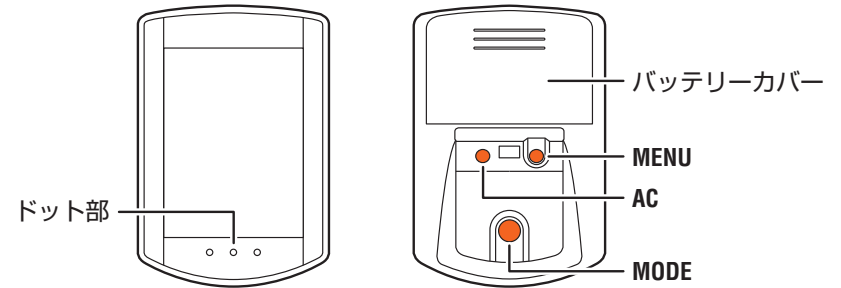
センサーの信号は、混信を防ぐため受信距離が最大 60 cm に設計されています。(受信距離はあくまでも目安です) 取扱いには次の点にご注意ください。

- センサーとコンピュータの間隔が離れすぎると受信できません。
- 受信距離は、気温低下、電池消耗でも短くなります。
- コンピュータの底面がセンサー方向を向いていないと受信できません。

次のような環境では干渉を受け、誤作動する場合があります。

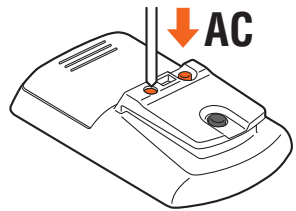
- テレビ、パソコン、ラジオ、モーターなどの近くや自動車、鉄道車両内。
- 踏切りや線路沿い、テレビの送信所、レーダー基地など。
- 他のワイヤレス機器や一部のバッテリーライトと併用している場合。

はじめて使用するときや工場出荷時に戻す場合は、次の手順でオールクリア操作を行います。



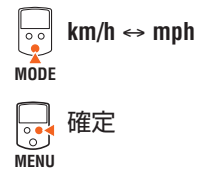
1 オールクリア（初期化）します

コンピュータ裏面の AC ボタンを押してください。



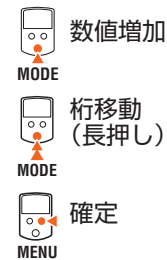
2 計測単位を選択します

「km/h」または「mph」を選択してください。



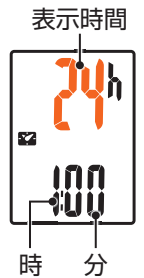
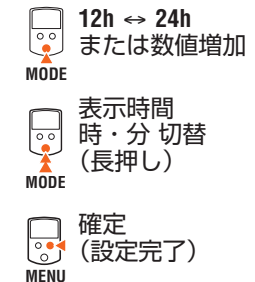
3 タイヤ周長を入力します

自転車の前輪タイヤ外周の長さを mm 単位で入力します。
※ 目安としてタイヤ周長ガイドをご活用ください。



4 時刻を合わせます

MODE を長押しすることにより「表示時間」→「時」→「分」の設定に切替ります。

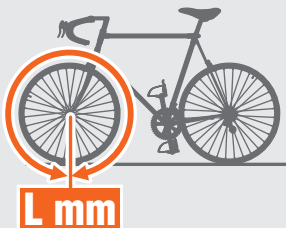


タイヤ周長について

タイヤ周長の求め方には次の方法があります。

• タイヤ周長 (L) を実測して求める

タイヤの空気圧を適正にし体重をかけた状態でタイヤを 1 回転させ、その長さを測ります。



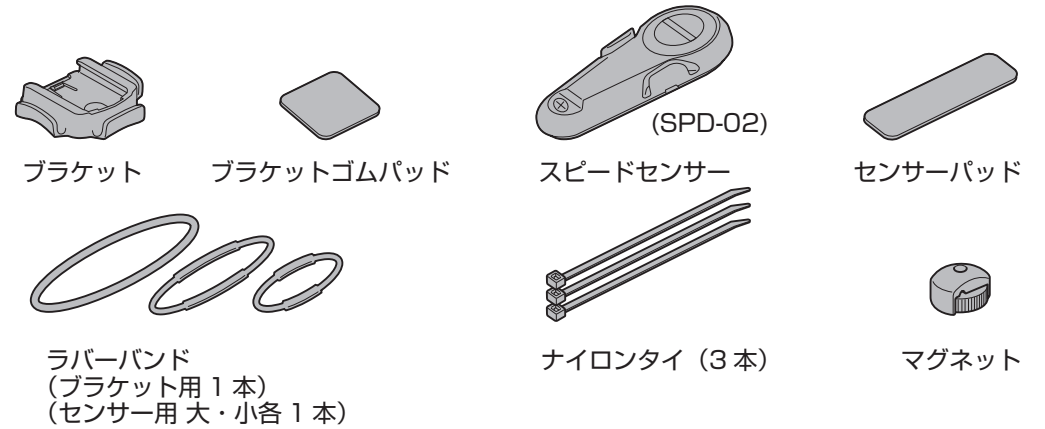
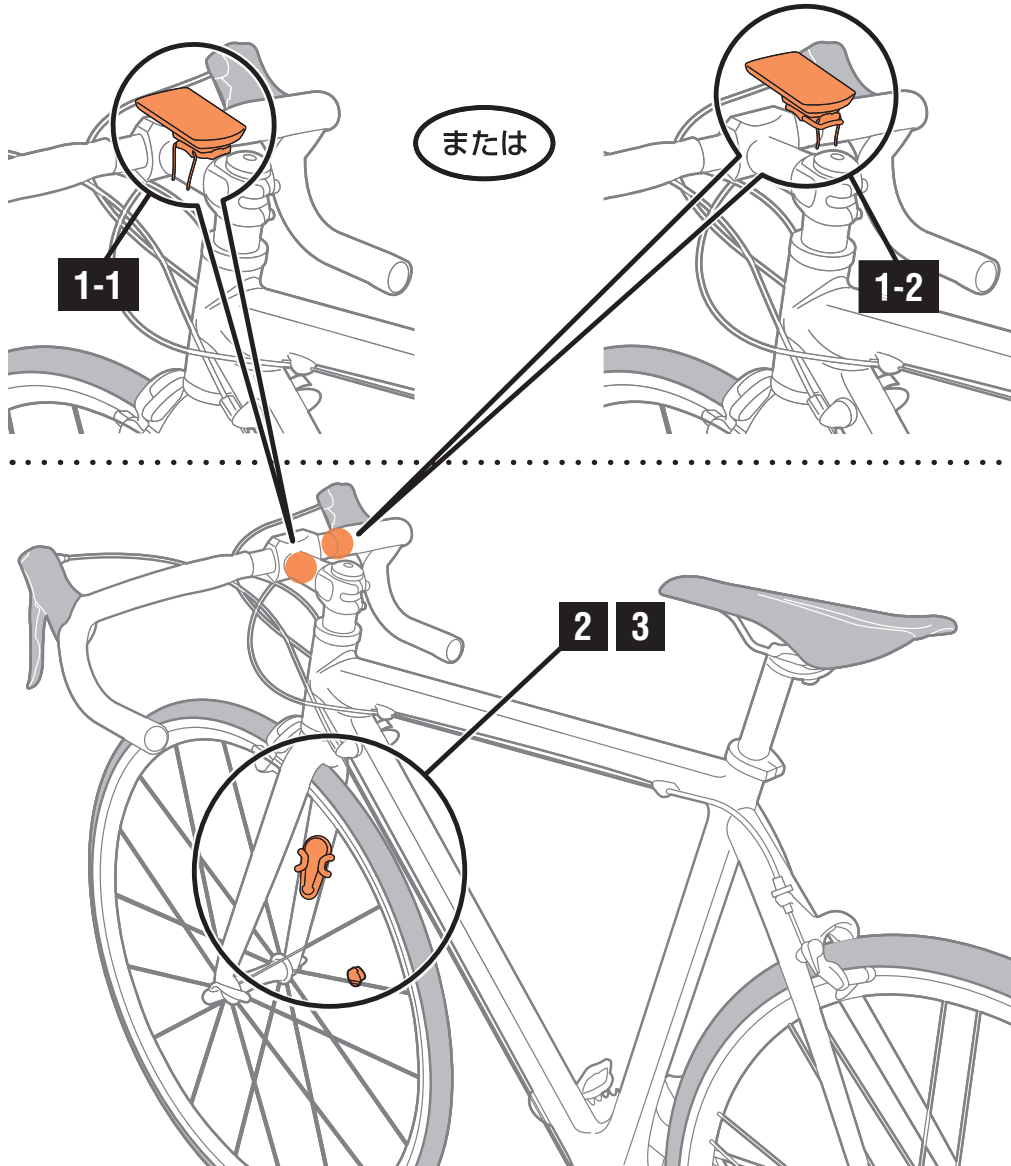
• タイヤ周長ガイド

※ ETRTO やタイヤサイズはタイヤの側面に記載されています。

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)	ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)	ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)	ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)	ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935	50-406	20x1.95	1565	47-559	26x1.75	2023	40-584	650x38B	2105	32-622	700x32C	2155
54-203	12x1.95	940	28-451	20x1-1/8	1545	50-559	26x1.95	2050	25-630	27x1(630)	2145		700C Tubular	2130
40-254	14x1.50	1020	37-451	20x1-3/8	1615	54-559	26x2.10	2068	28-630	27x1-1/8	2155	35-622	700x35C	2168
47-254	14x1.75	1055	37-501	22x1-3/8	1770	57-559	26x2.125	2070	32-630	27x1-1/4	2161	38-622	700x38C	2180
40-305	16x1.50	1185	40-501	22x1-1/2	1785	58-559	26x2.35	2083	37-630	27x1-3/8	2169	40-622	700x40C	2200
47-305	16x1.75	1195	47-507	24x1.75	1890	75-559	26x3.00	2170	40-584	27.5x1.50	2079	42-622	700x42C	2224
54-305	16x2.00	1245	50-507	24x2.00	1925	28-590	26x1-1/8	1970	50-584	27.5x1.95	2090	44-622	700x44C	2235
28-349	16x1-1/8	1290	54-507	24x2.125	1965	37-590	26x1-3/8	2068	54-584	27.5x2.1	2148	45-622	700x45C	2242
37-349	16x1-3/8	1300	25-520	24x1(520)	1753	37-584	26x1-1/2	2100	57-584	27.5x2.25	2182	47-622	700x47C	2268
32-369	17x1-1/4(369)	1340		24x3/4 Tubular	1785		650C Tubular	1920	18-622	700x18C	2070	54-622	29x2.1	2288
40-355	18x1.50	1340	28-540	24x1-1/8	1795		26x7/8		19-622	700x19C	2080	56-622	29x2.2	2298
47-355	18x1.75	1350	32-540	24x1-1/4	1905	20-571	650x20C	1938	20-622	700x20C	2086	60-622	29x2.3	2326
32-406	20x1.25	1450	25-559	26x1(559)	1913	23-571	650x23C	1944	23-622	700x23C	2096			
35-406	20x1.35	1460	32-559	26x1.25	1950	25-571	650x25C	1952	25-622	700x25C	2105			
40-406	20x1.50	1490	37-559	26x1.40	2005		26x1(571)	1952	28-622	700x28C	2136			
47-406	20x1.75	1515	40-559	26x1.50	2010	40-590	650x38A	2125	30-622	700x30C	2146			

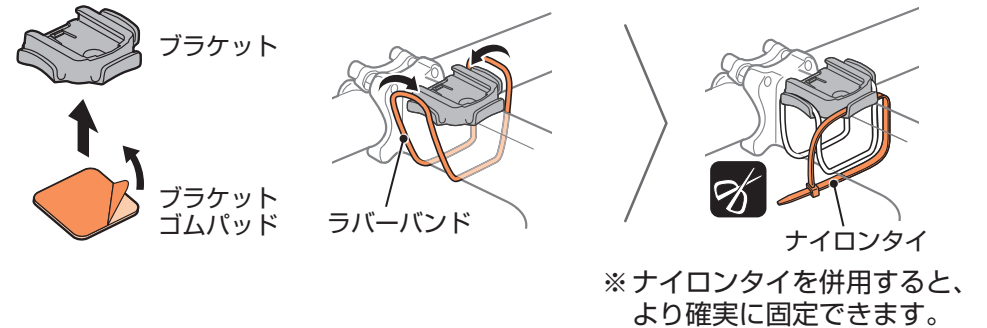
取付けに関して動画を交え詳しく解説したクイックスタート
マニュアルも参照してください。

<http://www.cateye.com/products/detail/CC-RD310W/manual/>

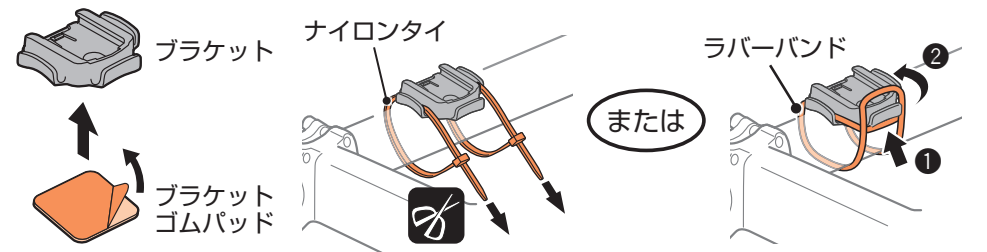


ブラケットをステムまたはハンドルバーに取付けます

1-1 ステムに取付ける場合

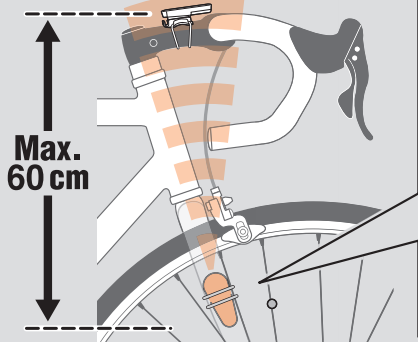


1-2 ハンドルバーに取付ける場合

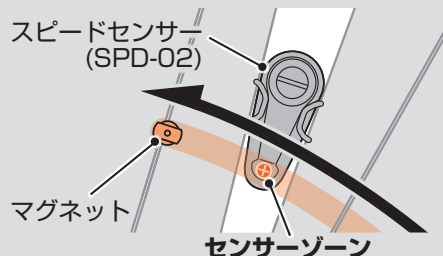


🔦 センサーとマグネットは次の条件を満たす位置を探して取付けます。

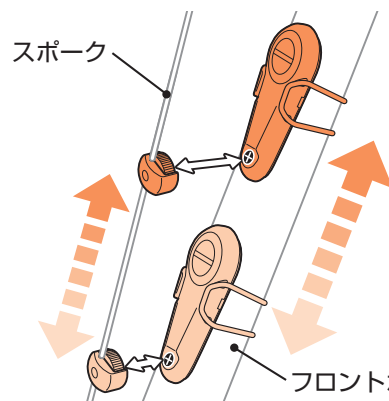
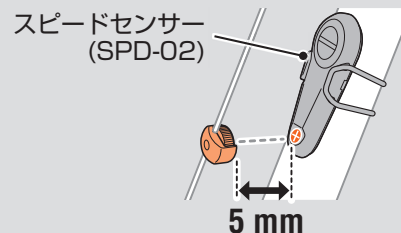
A コンピュータからセンサーまでの距離が送信範囲内にあり、コンピュータの底面がセンサーを向いている。



B マグネットがセンサーのセンサーゾーンを通過する。



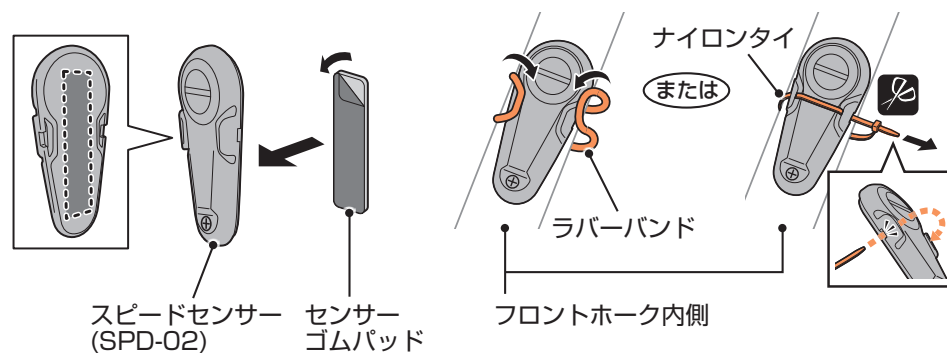
C センサー表面と、マグネットの間が5 mm以内である。



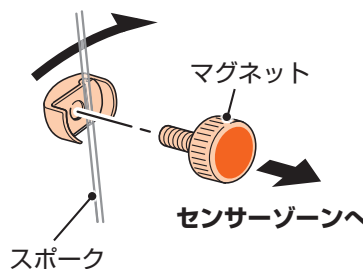
センサーとマグネットの取付位置の確認

取付け前にセンサーとマグネットを上下にスライドさせマグネット表面とセンサーゾーンの間が5mm以内になる取付位置の目安を付けます。

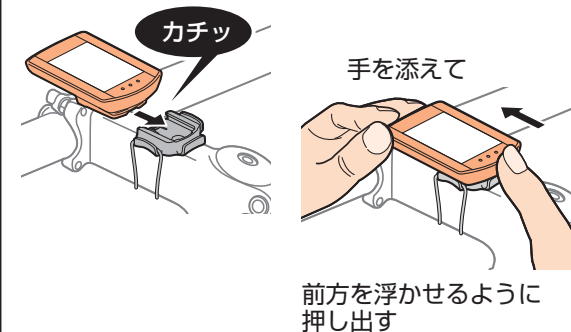
2 センサーを取付けます



3 マグネットを取付けます

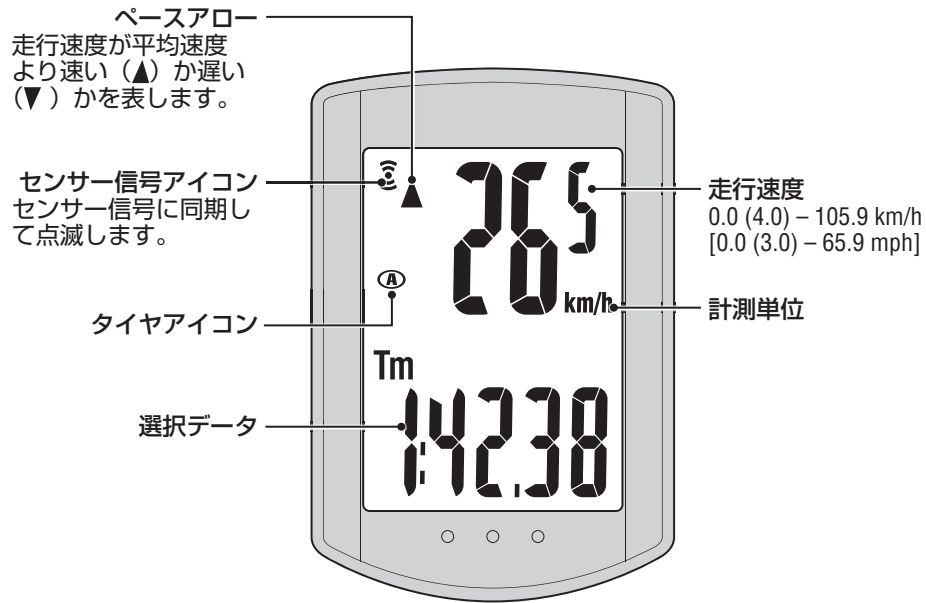


4 コンピュータの着脱

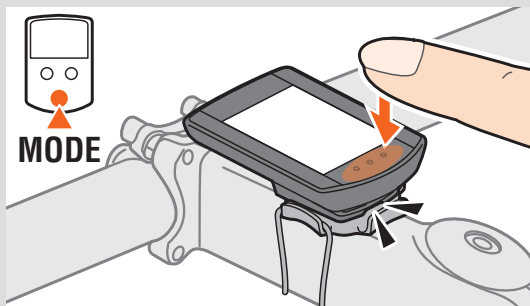


位置調整とテスト

A B C の条件を満たすようにセンサー・マグネットを調整し、前輪を軽く回して動作を確認します。



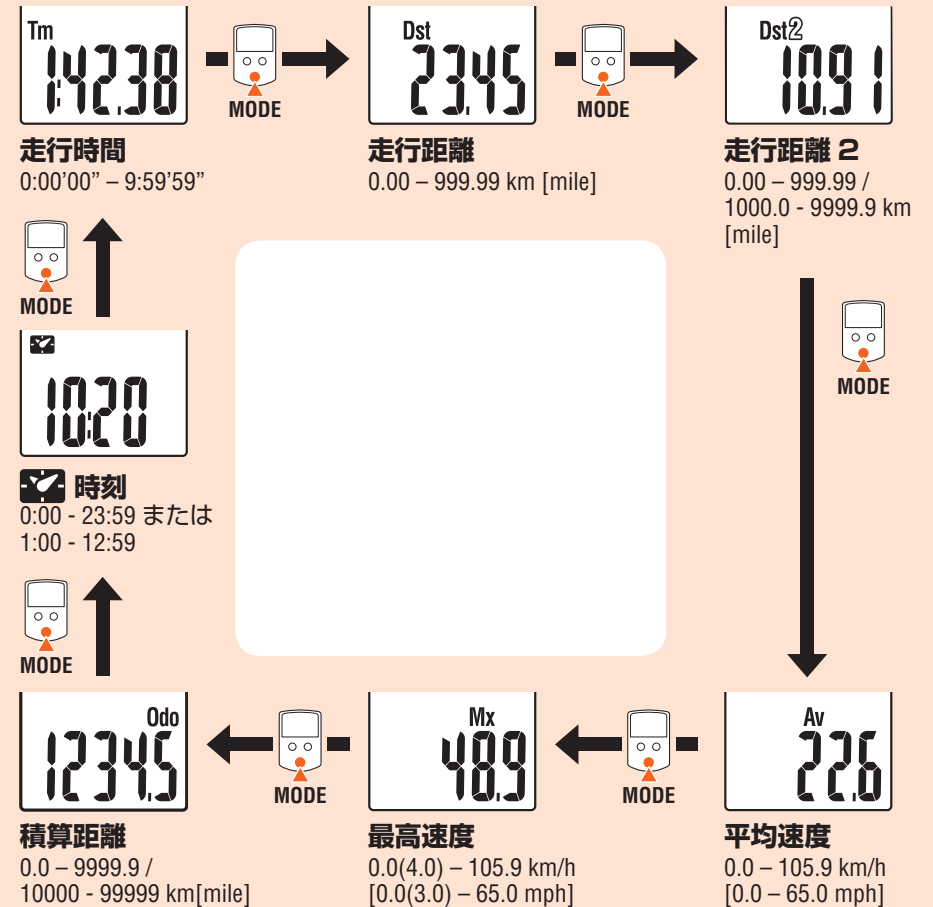
ブラケット装着時の MODE 操作



ブラケット装着時は本体ドット部を押すと MODE ボタンが押されます。

選択データの切替

MODE を押すと下図の順に画面下段の選択データが切替ります。



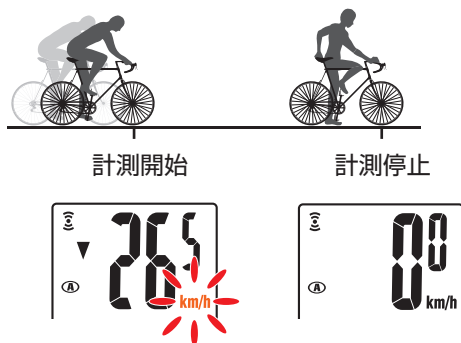
計測画面で MENU を押すとメニュー画面に移行します。メニュー画面では、各種設定を変更することができます。

※平均速度は Tm: 約 27 時間または Dst:999.99 km を越えると計測値に変えて .E を表示します。データのリセットを行ってください。

コンピュータの設定変更 [メニュー画面] へ (7 ページ)

計測のスタート/ストップ

自転車の動きに合わせて自動で計測をおこないます。
計測中は計測単位 (km/h または mph) が点滅します。



データのリセット

Dst-2 以外のデータを表示して **MODE** を長押しすると、計測データが 0 に戻ります。

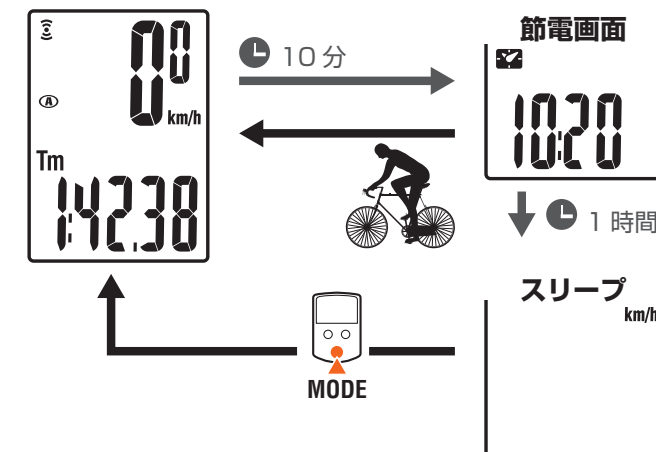
Dst-2 を表示して、**MODE** を長押しすると、Dst-2 だけが 0 に戻ります。
積算距離 (Odo) はリセットできません。



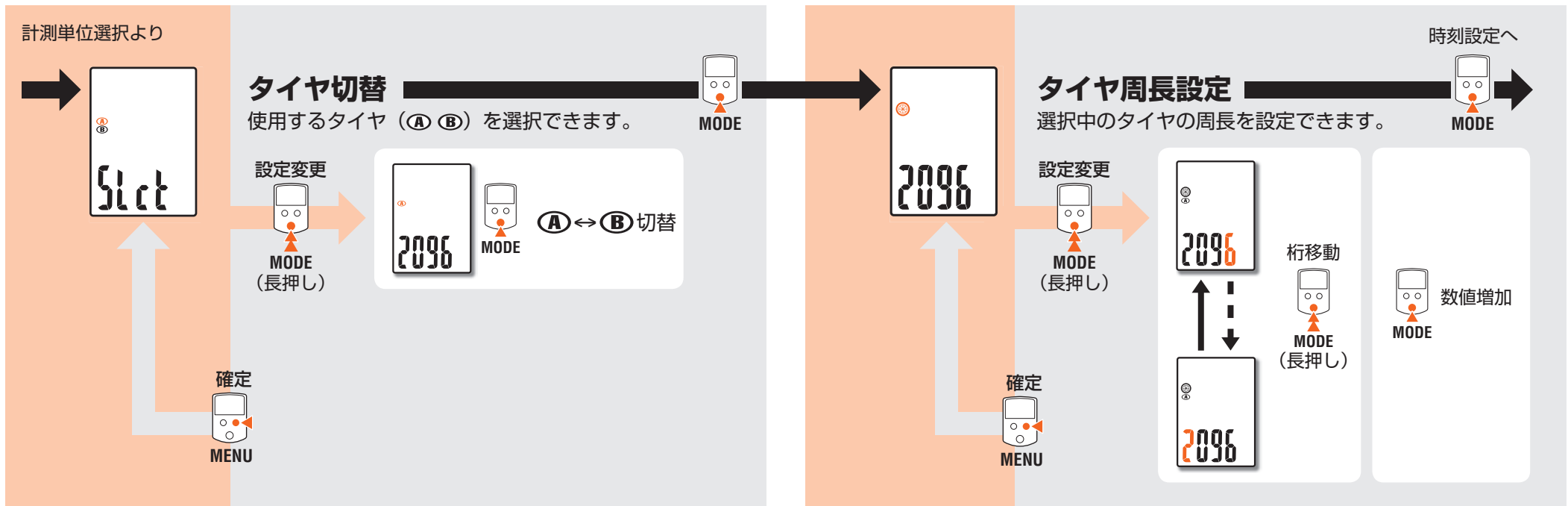
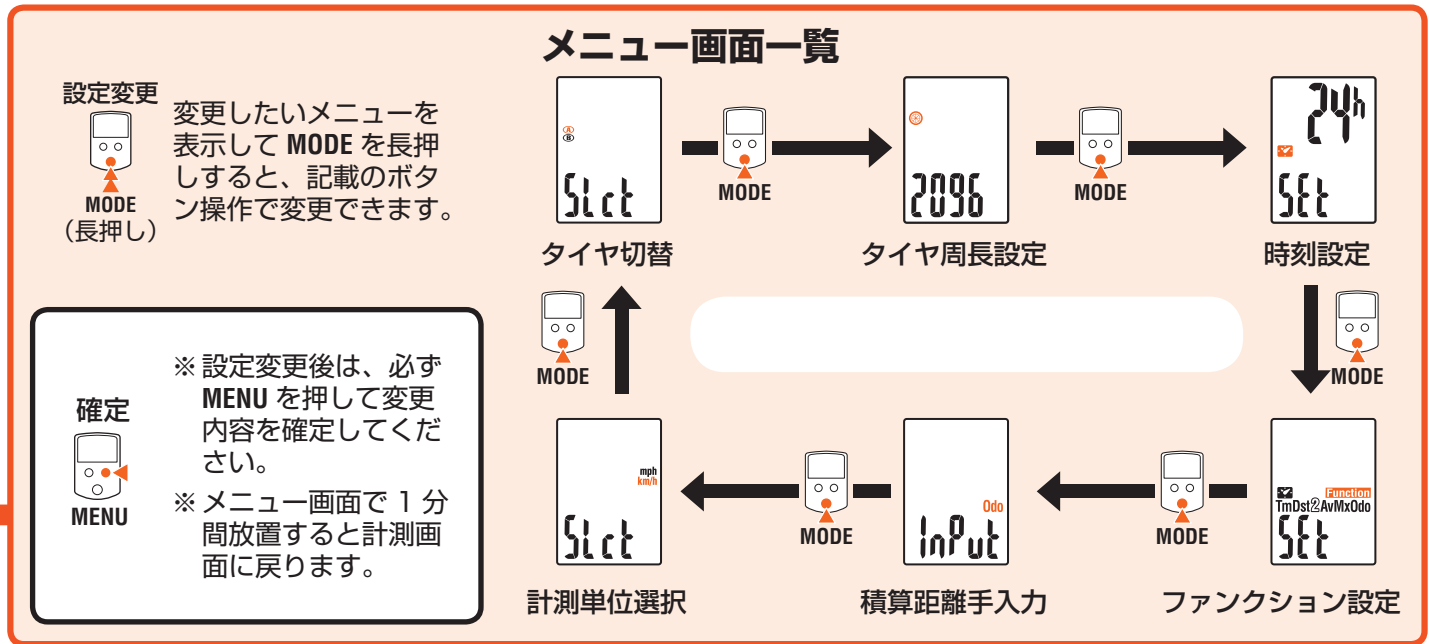
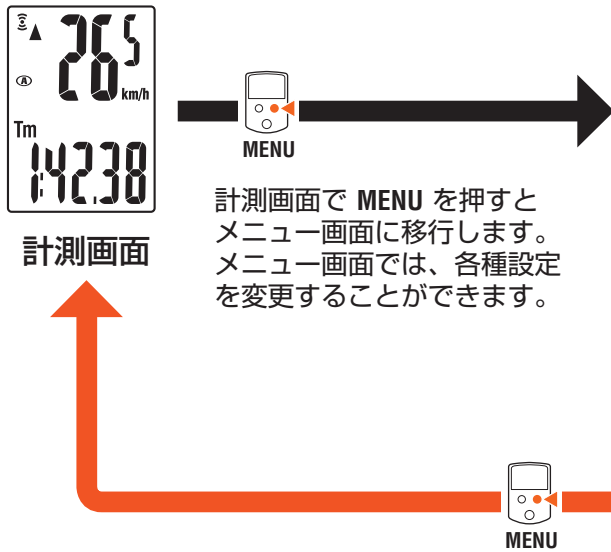
節電機能

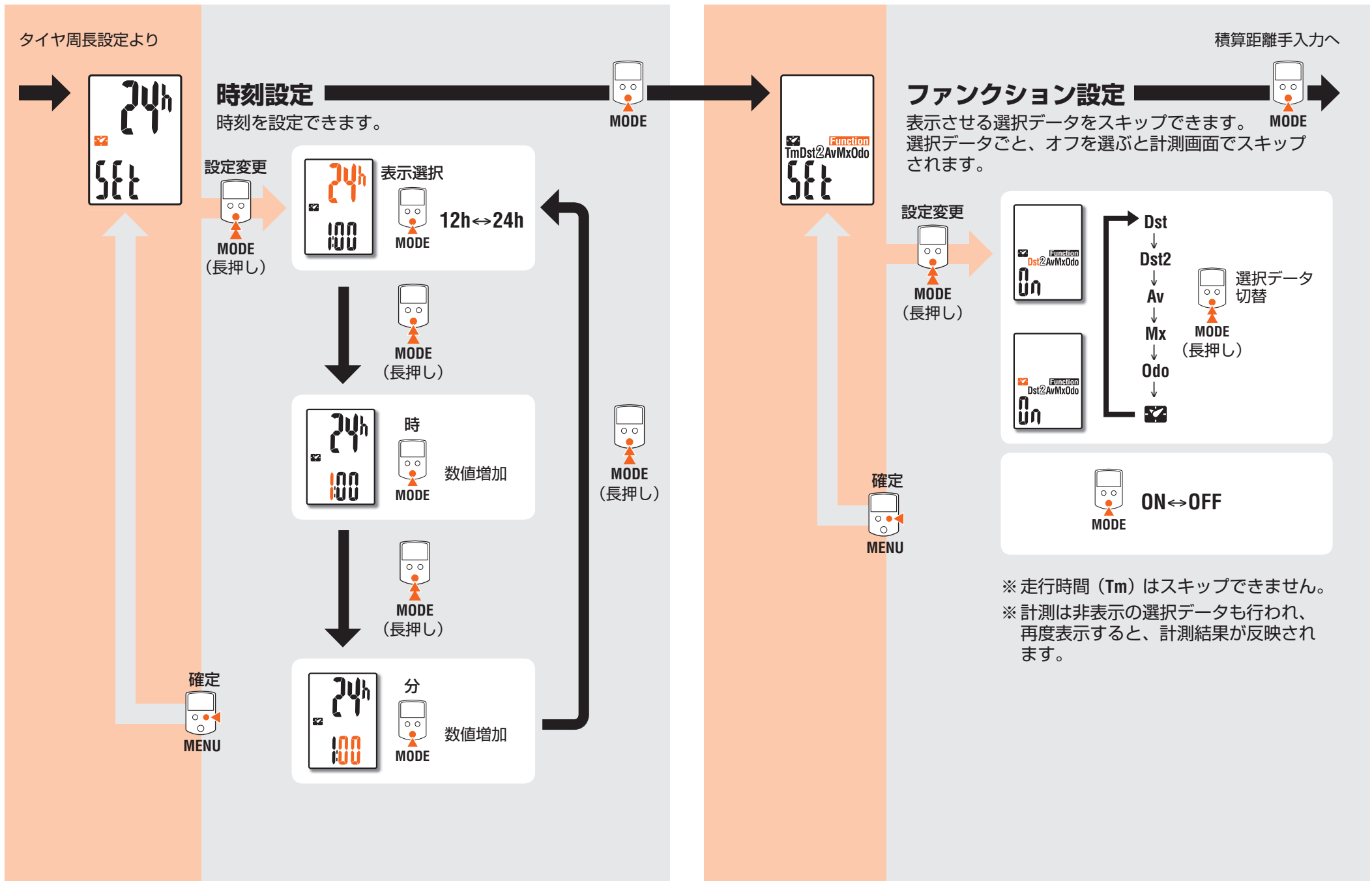
約 10 分間信号が入らないと時刻表示だけの節電画面になります。

MODE を押すかセンサー信号が入ると計測画面に戻ります。

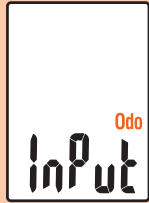


節電画面からさらに 1 時間放置すると計測単位のみ表示され、スリープ状態となります。
MODE を押すことで計測画面に戻ります。





ファンクション設定より



積算距離手入力

積算距離を入力できます。(小数は入力できません)
※ 積算距離に任意の数値を入力すると、その値からスタートできます。
買換時や電池交換時に活用できます。



設定変更



桁移動



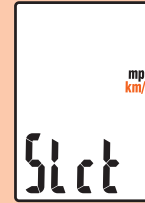
MODE (長押し)



確定



数値増加



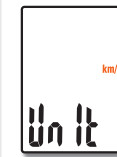
計測単位選択

速度単位 (km/h または mph) を選択できます。

タイヤ切替へ



設定変更



km/h ↔ mph

確定



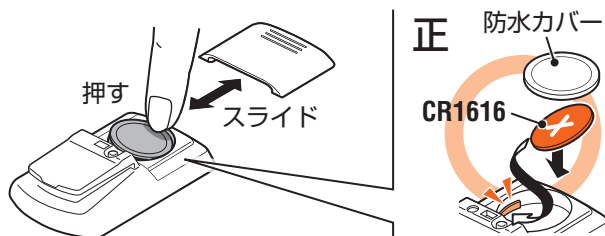
メンテナンス

コンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。

電池の交換

コンピュータ

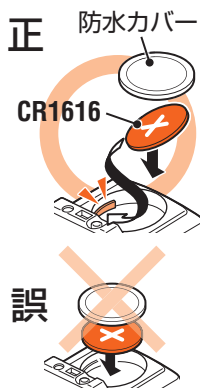
表示が薄くなってきたら電池の交換時期です。新しいリチウム電池 (CR1616) を (+) 側が上面に見えるように挿入します。



※ 防水カバーは、カバー上部のふちを押して取外します。

※ 交換後は必ず「コンピュータの準備」の手順に従ってください。

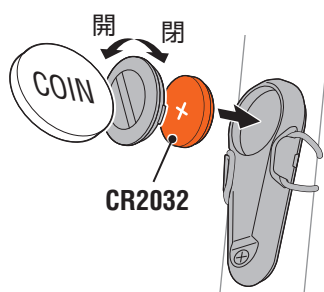
※ 電池交換の前に積算距離値をメモすると、交換後に手入力して積算距離を継続できます。



スピードセンサー

正しい調整をしても速度を表示しない場合は電池の交換時期です。

新しいリチウム電池 (CR2032) を (+) 側が見えるように挿入し、バッテリーカバーをしっかり閉めます。



※ 交換後はマグネットとの位置関係を調整してください。

トラブルシューティング

センサー受信アイコンが点滅しない。
(スピード表示が出ない)

センサーとマグネットの間隔が離れすぎていませんか? (間隔 5 mm 以内)

マグネットはセンサーゾーンを通過していますか?

マグネット・センサーの位置を調節し直してください。

コンピュータの取付角度は正しいですか?

コンピュータ底面がセンサーを向くようにしてください。

コンピュータとセンサーの距離は正しいですか?
(最大 60 cm)

センサーの取付位置を範囲内にしてください。

コンピュータまたはセンサーの電池が消耗していませんか?

※ 特に冬期は電池の能力が低下します。

コンピュータをセンサーに近づけて反応する場合は電池の消耗が原因です。

「電池の交換」の手順に従って新しい電池に交換してください。

ボタンを押しても全く表示が出ない。

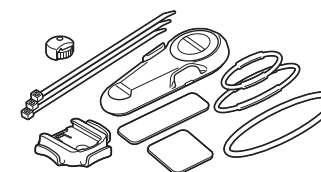
「電池の交換」の手順に従ってコンピュータの電池を交換してください。

異常な表示が出る。

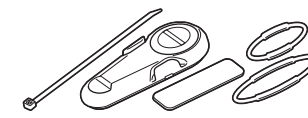
「コンピュータの準備」の手順に従ってオールクリアしてください。

これまで計測したデータは全て消去されます。

標準部品



1603890
パーツキット



1603891
スピードセンサー
(SPD-02)



1603893
ラバーバンド・ナイロントイ



1603892
ブラケットキット



1699691N
ホイールマグネット

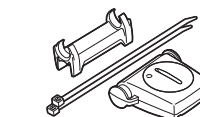


1603850
リチウム電池
CR1616

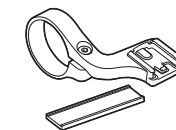


1665150
リチウム電池
CR2032

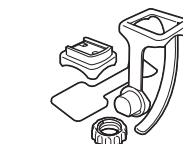
オプション部品



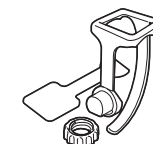
1602196
スピードセンサー
(SPD-01)



1604100
アウトフロント
ブラケット



1602194
ブラケットキット
(FlexTight™)



1600280N
ブラケットバンド
(FlexTight™)



1602193
ブラケット
(FlexTight™ 用)

製品仕様

使用電池 電池寿命	コンピュータ	リチウム電池 (CR1616) × 1 約 1 年 (1 日 1 時間使用時、使用 環境により異なる)
	スピード センサー	リチウム電池 (CR2032) × 1 積算距離で約 10000km [6250 mile]

※ 気温 20℃でセンサー・コンピュータ間 60 cm に取付けた時の平均値。

※ あらかじめ装着されている電池の寿命は、上記より短い場合があります。

制御方式	4 bit 1- chip マイクロコンピュータ (水晶発振器)	
表示方式	液晶表示	
検知方式	無接触磁気センサー	
送受信距離	最大 60 cm アナログワイヤレス	
タイヤ周長 範囲	0100 mm ~ 3999 mm (初期値 A:2096 mm、B: 2096 mm)	
使用温度 範囲	0℃~ 40℃ (動作保証範囲：範囲外は表示の視認性が悪 化します)	
寸法・重量	コンピュータ	47 x 32 x 12.5 mm / 12 g
	スピード センサー	67.7 x 30 x 8.1 mm / 13.5 g

※ 当製品は、自転車での使用を前提に開発されています。

※ 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

製品保証について

2 年間保証：コンピュータ/センサーのみ
(付属品及び電池の消耗は除く)

正常な使用状態で故障した場合は、無料修理・交換いたします。お送りいただく前に E メール・お電話などで弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。返品にあたっては、お客様の連絡先・故障状況などを明記の上、ご購入日が確認できる領収書のコピーなどを添えて、当社宛てに直接お送りください。ご購入日が特定できない場合、保証期間は製造年月日から起算させていただきます。事故などによる外的要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただきます。

ホームページ上でこの製品のユーザー登録が行えます。ご登録いただくと、ご希望によりメールマガジンを配信させていただきます。
<http://www.cateye.com/jp/support/regist/>

【宛先】株式会社 **キャットアイ** カスタマーサービス

〒 546-0041 大阪市東住吉区桑津 2 丁目 8 番 25 号
TEL : (06)6719-6863 ダイヤルイン
FAX : (06)6719-6060
E メール : support@cateye.co.jp
ホームページ : www.cateye.com